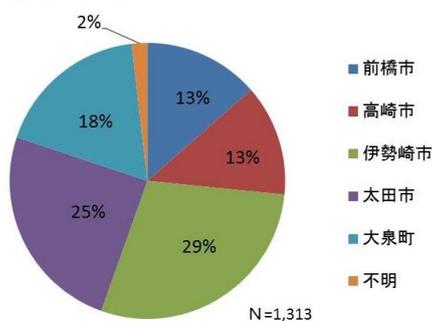


( ) 内は前回調査の数値

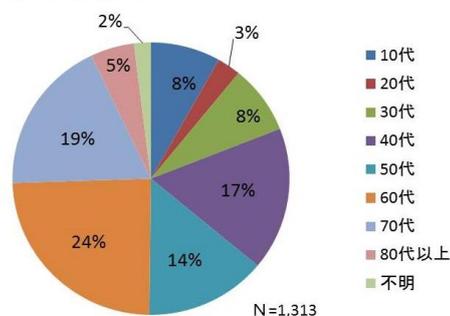
2 日本人調査

■回答者の属性

① 在住市町



② 年齢構成



(1) 外国人住民との関わり ～ 積極的な人が増加 ～

「お住まいの地域では、外国人住民との関わりは深めるべきだと思いますか」という設問に対しては、

- ・「積極的に深めていく方がよい」 13.6% (10.2%)
- ・「生活上、必要最低限の交流はしたほうがよい」 50.6% (53.2%)
- ・「特に深めなくてもよい」 20.0% (23.2%)

となった。

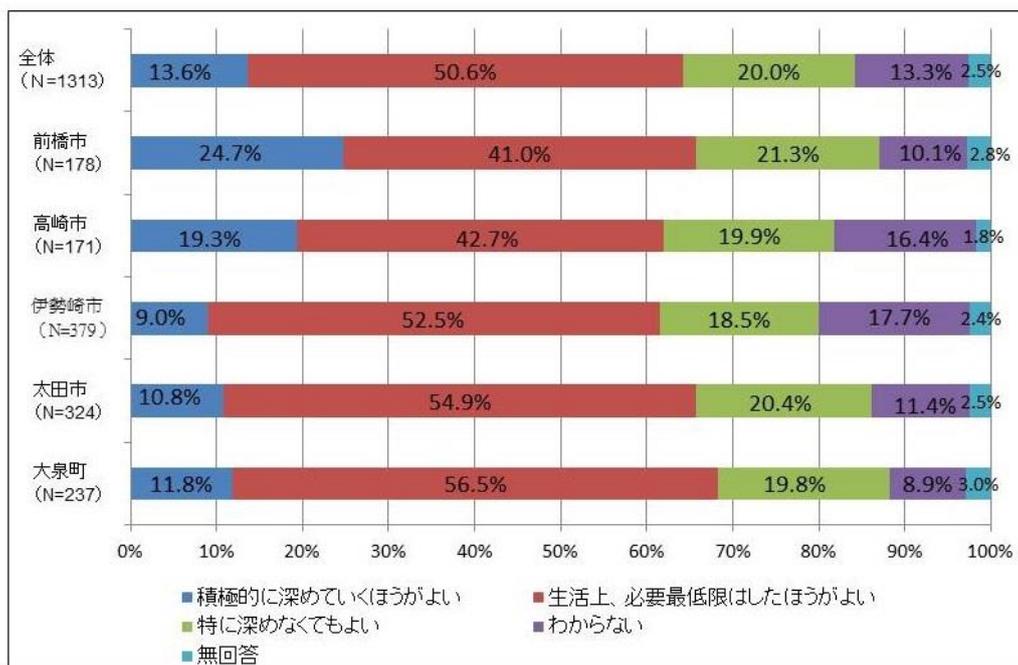
また、「あなた自身は、お住まいの地域で外国人とどのように関わっていきたいですか」との設問に対しては、

- ・「積極的に関わっていきたい」 11.7% ( 8.0%)
- ・「今くらいの関わり方でよい」 48.3% (48.0%)
- ・「あまり関わらないようにしたい・関心がない」 37.4% (44.0%)

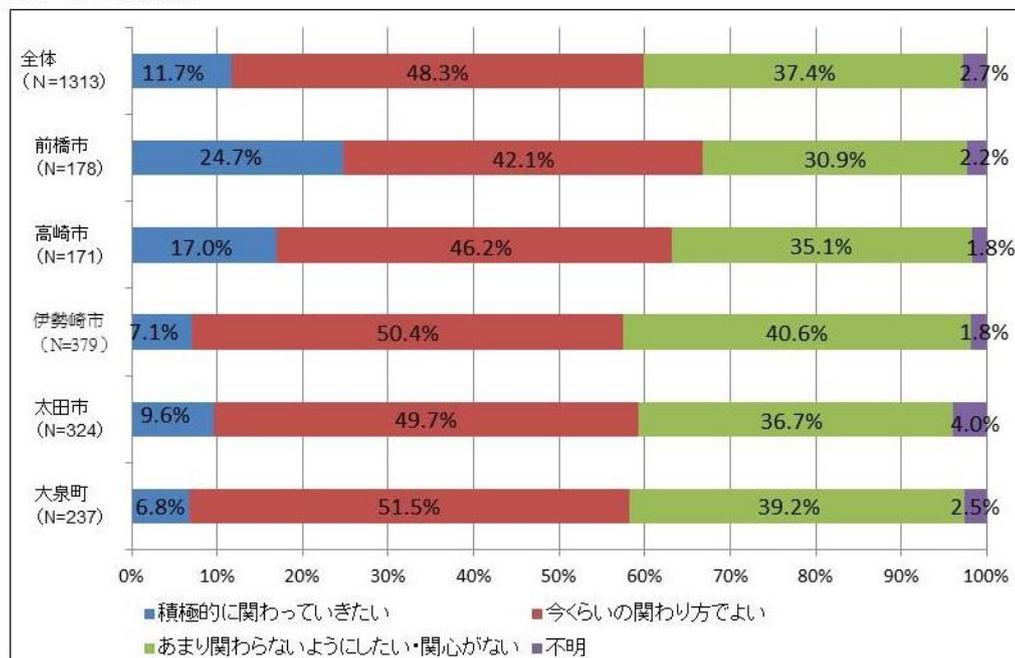
となった。

外国人との関わりについては、消極的な人が減り積極的な人が増える傾向が見られる。

① お住まいの地域では、外国人住民との関わりは深めるべきだと思いますか  
(全体・市町別)。



② あなた自身は、お住まいの地域で外国人とどのように関わっていきたいですか  
(全体・市町別)。



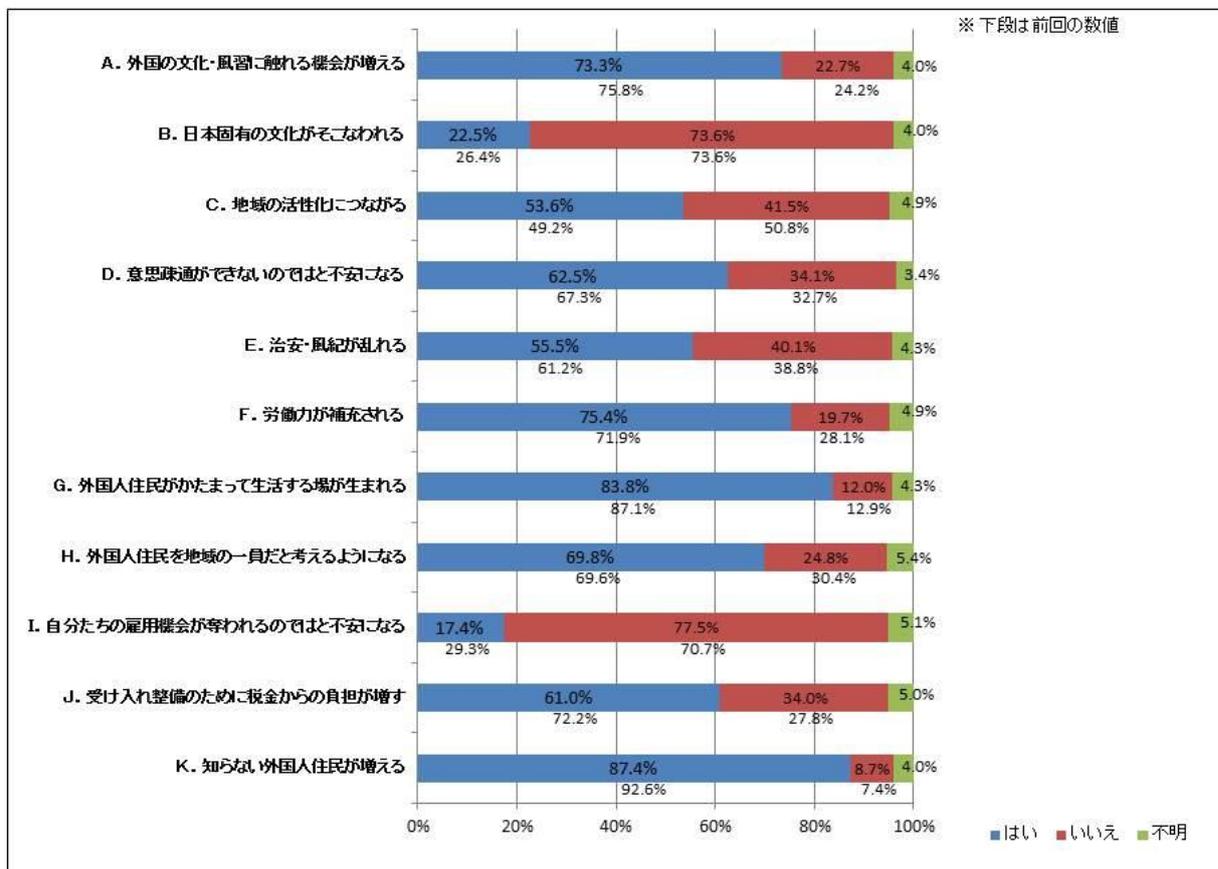
(2) 外国人住民が増えることに関する考え

「あなたがお住まいの地域に外国人住民が増えると、つぎのような状況が生まれると思いますか」との設問に対しては、

- ・「日本固有の文化がそこなわれる」 22.5% (26.4%)
- ・「地域の活性化につながる」 53.6% (49.2%)

- ・「治安・風紀が乱れる」 55.5% (61.2%)
  - ・「労働力が補充される」 75.4% (71.9%)
- など、肯定的な回答の割合が増加し、否定的な回答の割合は減少している。

③ 外国人住民の増加による状況の変化



### (3) 外国人の増加や外国人支援等に関する意識は、年代により異なる

日本人は、若い年代ほど外国人の増加について肯定的に考える傾向が見られる。

例えば、

- ・「日本にやってきた外国人の中で定住する人たちが増えること」
- ・「日本人と結婚して日本に住む外国人が増えること」

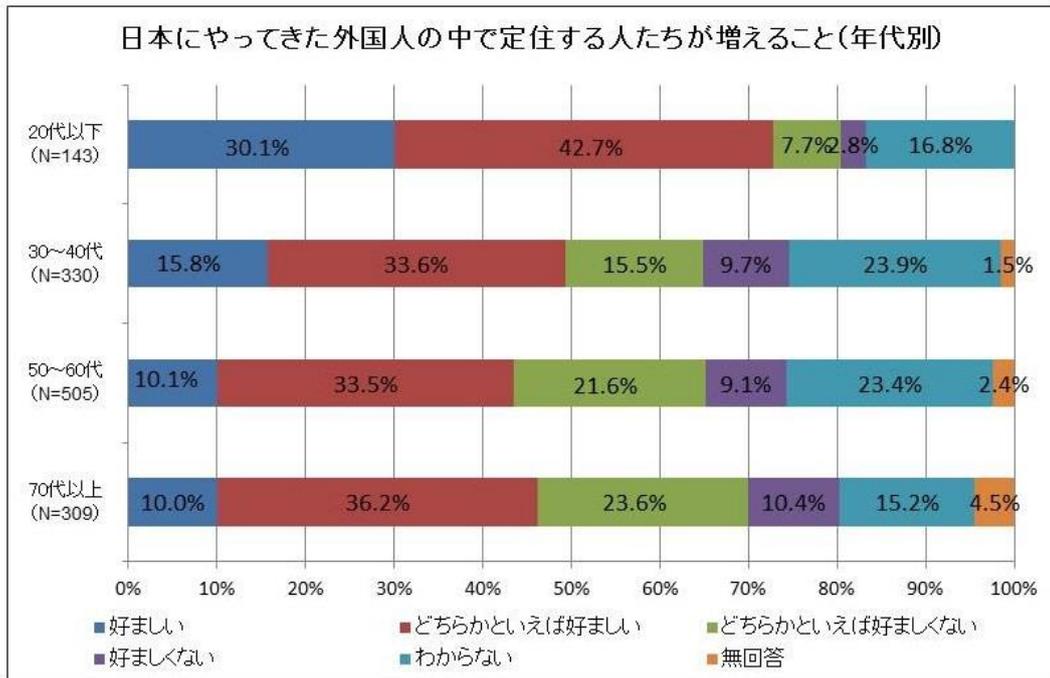
などについては、年代が若いほど「好ましい」と「どちらかといえば好ましい」の割合が高くなっている。

また、「多くの外国人が住み働くこの地域で、外国人と日本人がともによりよく暮らせる地域づくりを進めるための支援や情報提供等に、誰が取り組むべきと思いますか」という問いに関して、

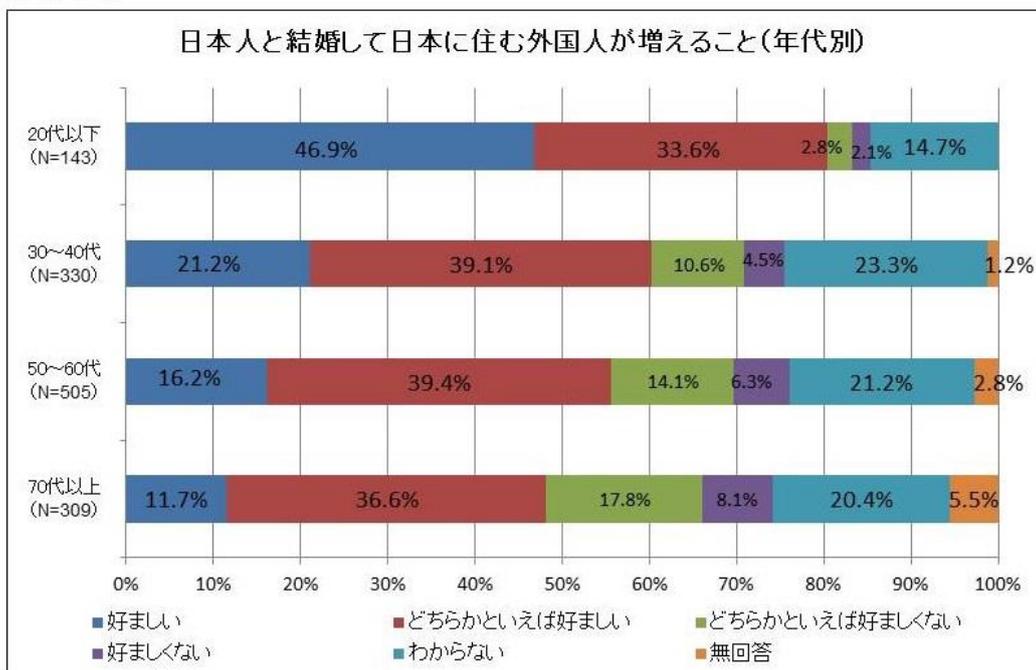
- ・「地域の生活ルールに関する支援」
- ・「災害時など、緊急時の連絡・支援」
- ・「多言語で対応できる相談窓口や、相談員の設置」

などほぼ全ての分野で、年代が若いほど「地域の日本人」や「外国人を受け入れている企業」にも関わりを求める傾向が見られる。

④ 日本でつぎのようなかたちで外国人が増えることについて、あなたはどのように考えますか。



⑤ 日本でつぎのようなかたちで外国人が増えることについて、あなたはどのように考えますか。



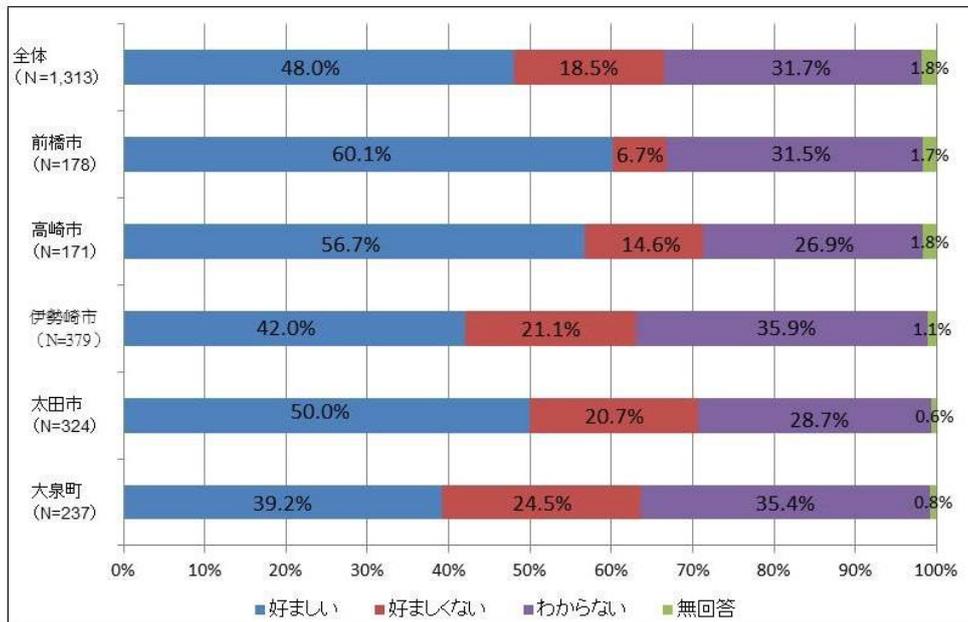
(4) 地域社会における外国人の活躍

外国人が地域社会で活躍することについては、「好ましい」割合が最も高いものの、「わからない」割合も高く、外国人が地域社会で活躍することについて判断がつかない人も一定数いる。

また、外国人の活躍が好ましいと思う理由については、全ての年代で「地域の活性化に

つながる」の割合が高く、年代が上になると「人口減少に歯止めがかかる」と回答した人の割合が高くなっているのが特徴である。

⑥ 人口減少が進むなか、政府は外国人の受入れ拡大を進めています。外国人が地域社会で活躍することについてどう思いますか(全体・市町別)。



⑦ 外国人の活躍が好ましいと思う理由は何ですか(年代別)。[⑥で「好ましい」を選んだ場合]

